ツアー番号
LKYVQBCHVP

文化、自然と野生動物（8日間）

8日間・7泊　ドライバーガイド付きプライベートツアー

AI生成画像・実際の写真ではありません

このツアーについて

この8日間のツアーは、スリランカの文化的中心地を丘陵地帯と低地の川々と結び、プライベート車両とシャフェール・ガイドで全行程を移動します。文化三角地帯で始まり、ダンブッラの洞窟寺院、アヌラダプラとミヒンタレの古代都市、シギリヤ・ロック・フォートレスを巡ります。シギリヤ付近での村落体験やミネリヤ国立公園での夕方のサファリも含まれています。

その後、ルートはキャンディへ向かい、マタレのスパイス・ガーデンに立ち寄り、歯の遺舎寺院を訪れ、伝統的なキャンディアン・ダンスの夜の催しを楽しみます。ツアーはその後、丘陵地帯へ登り、ラムボダ滝と紅茶工場に立ち寄ってからヌワラ・エリヤ（かつてのイギリスの丘陵駅）に向かい、ホートン・プレーンズ国立公園での1日のトレッキングを行います。

最終段階では、キトゥルガラのケラニ川でのホワイトウォーター・ラフティングを経て、コロンボへの下山と出発となります。全体を通じて、古代遺跡、国立公園、高原の風景と野外アドベンチャーを組み合わせ、島の文化、野生動物、風景について広範な初めての印象を与えます。



日程詳細

1日目　空港 → ダンブッラ

コロンボ空港到着後、専属ショーファーガイドがお出迎えし、ダンブッラへ向かいます。その日の夕方には石窟寺院を訪れます。



ダンブッラ石窟寺院

ダンブッラの黄金寺院は紀元前1世紀に遡り、仏陀の生涯を描いた古代の壁画が残されています。神聖なる王の洞窟や偉大な王の洞窟を含む5つの主要な洞窟には、数百体の仏像や神像が安置されており、境内から少し離れた場所には巨大な黄金の仏像が立っています。

Lankapic · CC BY 2.5

2日目 ダンブッラ → ミヒンタレー → アヌラーダプラ → ダンブッラ

スリランカに仏教が初めて根付いた地を訪ねる一日。聖地ミヒンタレーの岩山から、廃墟の古都アヌラーダプラまでを巡ります。



ミヒンタレーの岩山

この地はデーワーナンピヤティッサ王とマヒンダ長老の出会いの場として、スリランカにおける仏教の始まりを示す場所です。山の麓には僧院の遺跡が広がり、マヒンダ長老が滞在した洞窟や、アンバスタラ・ダーガバ、マハー・ストゥーパも含まれています。

Dennis Sylvester Hurd · CC0



アヌラーダプラ

この古代遺跡都市は、西暦10世紀まで千年以上にわたり首都として栄え、仏塔や僧院の建物、池が広大な範囲に広がっています。かつて古代世界で最も高い建造物の一つであったジェータワナーラーマ仏塔、スリー・マハー菩提樹、アバヤギリ僧院の遺跡などが見どころです。

Thisaru Tharuka · CC BY-SA 4.0

3日目 ダンブッラ → シギリヤ → ミンネリヤ → ダンブッラ

この日はシギリヤ・ロック・フォートレスの見学、その近郊での村の生活体験、そして夕方にはミンネリヤ国立公園でのサファリを楽しみます。



シギリヤ・ロック・フォートレス

西暦5世紀に築かれたこの岩上の要塞は、カーシャパ王の居城でした。巨大なライオンの爪をかたどった入口を抜け、色褪せない壁画の脇を通り、急な階段を登ると、段々になった庭園や現存する貯水池、宮殿の遺跡へ続くトンネルに到達します。

Wrobell · CC BY-SA 3.0



シギリヤ村ツアー

地元の村を訪れ、牛車に乗ったり、穏やかな湖でのカタマランサファリや水田の中の散策を通して、スリランカの農村生活を本格的に体験できます。伝統的な料理のデモンストレーションの後には、蓮の葉に盛られた手作りの昼食が楽しめます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



ミンネリヤ国立公園

3時間の夕方サファリでは、5月から10月の乾季に多数集まる象をはじめ、その他の哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類を観察できるチャンスがあります。

Stuart Pinkney · CC BY 2.0

4日目 ダンブッラ → キャンディ

キャンディへの道中、マータレーのスパイスガーデンに立ち寄り、到着後の夜にはキャンディ様式の芸術と舞踊を鑑賞します。



マータレーのスパイスガーデン

スリランカのスパイスの都として知られるマータレー近郊のスパイス&ハーブガーデンをガイド付きで見学し、コリアンダー、チリ、シナモン、カルダモン、ナツメグなどの用途やアーユルヴェーダの効能について学びます。

AI生成画像 · 実際の写真ではありません



キャンディ伝統文化ショー

夕方には宝石細工、木彫り、バティック染めの実演を見学した後、1時間にわたるキャンディ文化ショーを楽しみます。火の踊り手や剣の踊り手、太鼓の演奏に合わせた伝統的なキャンディアン・ダンスが披露されます。

Arian Zwegers · CC BY 2.0

5日目 キャンディ → ヌワラエリヤ

仏歯寺を訪れた後、道は滝と紅茶工場を経てヌワラエリヤへと登っていき、最後に市内観光を行います。



仏歯寺

このユネスコ世界遺産は、仏陀の聖なる歯の遺物を納め守るために16世紀に建てられました。通路や広間は赤、クリーム色、黒で装飾され、彫刻の施された柱や黄金の像が配されています。

A.Savin · FAL



ランボダの滝

ランボダの滝はプッセラワ近郊にあり、スリランカで11番目の高さを誇る滝で、3つの段からなります。橋のそばの小道を上ると上段部分を見ることができ、中段部分はA5号線からも見えます。

A.Savin · FAL



紅茶工場とプランテーション

茶園をガイド付きで巡りながら、セイロンティーの製造工程について学びます。1824年に中国から初めて茶の木が持ち込まれた歴史から、1850年代にジェームス・テイラーによって商業的な茶園経営が始まった経緯までを紹介します。

Adbar · CC BY-SA 3.0



ヌワラエリヤ市内観光

ヌワラエリヤは19世紀から20世紀初頭にかけて英国人の主要な避暑地であり、今も街にはコテージや邸宅、古い赤レンガの郵便局が残っています。ツアーでは、クイーンズ・ビクトリア・パークやグレゴリー湖畔で過ごす時間も含まれます。

Abdul malik77 · CC BY-SA 4.0

6日目 ヌワラエリヤ → ホートンプレインズ → ヌワラエリヤ

お弁当の朝食を持って、ホートンプレインズ国立公園の高原草地をハイキングする日帰り旅行です。



ホートンプレインズ国立公園

オヒヤにある公園内の草原と雲霧林を抜けると、ワールズ・エンドの断崖からの絶景や、ベイカーズ滝の涼やかな水しぶきにたどり着きます。トレッキング中には固有種の野生生物を見つけられるチャンスもあります。

Faslan at en.wikipedia · CC BY-SA 3.0

7日目 ヌワラエリヤ → キトゥルガラ → コロンボ

ラフティングを楽しむためにキトゥルガラへ下り、その後コロンボへ向かい宿泊します。



キトゥルガラでのホワイトウォーターラフティング

ラフティングではケラニ川の5kmの区間を下り、しっかりとした安全対策のもとで急流を楽しみます。

Jimfbleak at English Wikipedia · CC BY-SA 3.0

8日目 コロンボ → BIA(バンダラナイケ国際空港)

朝食後、ホテルから空港へ送迎し、出発となります。

含まれるもの

含む

- Transport in a Private Vehicle, inclusive of all chauffeur accommodation.
- Service of an English-Speaking Chauffeur Guide throughout the tour.
- All prevailing taxes and service charges.

含まない

- Hotel Accommodation and Meals.
- Entrance fees to the respective sites.
- Chauffeur Guide's Accommodation.
- Expenses of personal nature.
- Visa and Related Expenses.
